

オピニオン



誰もが最新技術を使える環境づくり ～情報化社会の発展に貢献～

株式会社システムインナカゴミ

- 代表取締役 … 中込 裕 氏(協同組合山梨県流通センター 理事長)
- 所 在 地 … 山梨県中央市山之神流通団地 1-8-2

- 業 種… 卸売業、小売業
- 創 業… 昭和57年(1982年)

当社は、1982年に山梨県で初めてのマイコンショップとして創業し、コンピュータネットワークの分野で、県内の最先端を行く企業として歴史を歩んできました。家業を継ぐため甲府駅前の中込電気商会に入社しましたが、パソコン事業の急成長を受けて独立し、コンピュータの販売、保守サポート、パソコン教室、システム開発、ドコモショップでの携帯電話の販売など幅広く事業展開し、近年では最新の3Dプリンタの販売なども行っています。

昨今のICT(情報通信技術)業界は急速な発展を遂げ、次々と新しい技術が生まれています。日本は元々デジタル化が遅れていたため、成長のポテンシャルは高く、今後も市場規模の拡大が見込まれます。しかし、最新技術の導入に障壁を感じ、デジタル化への取り組みに足踏みしている企業は少なくありません。デジタル化を推進するためには、使い手に「新しい技術を使いたい」と思われる動機付けを行うことがポイントです。どんな技術も、使う側が必要性を感じ、興味を持って使用することで、自然と世の中に浸透していきます。

私たちの役割は、デジタルを中心にあらゆるシステムを繋げ、誰もが便利な技術を「利用できる環境を整える」ことです。最新技術が急速に普及する中で、当社はパソコンの購入からセキュリティ対策、機器の使い方に至るまで多角的なサポートを展開し、いつでも・誰でもがネットワークに繋がって、豊かな生活を送ることができる社会づくりを目指していきます。

組合活動としては、昨年5月に協同組合山梨県流通センターの理事長に就任しました。組合の今後の目標は、DX化検討委員会を立ち上げ、組織運営を効率化するとともに、組合員の活発な交流により連携をさら

に強固にしていくことです。組合員同士が有機的に繋がり、組織全体で地域の人々の生活を支えることができるよう、積極的に活動を行っていきたいと思います。



担当:浅野